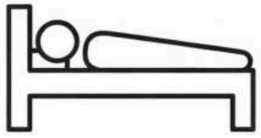
振動と共鳴の発想から生まれた
チューニングウェア

POWERED BY MYOHA

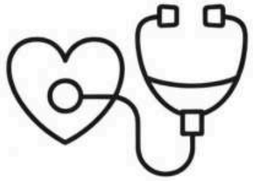


「日本人のパフォーマンス低下」にアパレルで挑む



睡眠の質低下

長時間労働や過度なストレス、デジタルデバイスの普及により、現代人の多くが深く質の高い休息を得られていません。
日本人の約40%が、「睡眠に満足していない」と回答している状況です。



血流低下

長時間のデスクワークや運動不足が引き起こす慢性的な身体の「巡り」の悪化は、あらゆる不調の根源となっています。冷え・肩こり・むくみといった日常的な症状から、将来的な生活習慣病リスクまで多岐にわたります。



慢性疲労

睡眠や休息をとっても翌朝に疲れが抜けきらず、日々のビジネス・生活における生産性が大きく損なわれています。日本の労働生産性はOECD加盟国中下位に低迷しており、疲労回復は国家的課題です。

MISSION

日本を元気にする

両立

身体的健康 体の巡りが整い、活力ある状態

精神的健康 心が安定し、揺らぎにくい状態

私たちは「着るだけ」という手段で、この状態を誰もが日常的に実現できる社会を目指しています。

SOLUTION

身体の巡りを整え、日常のパフォーマンスを底上げする

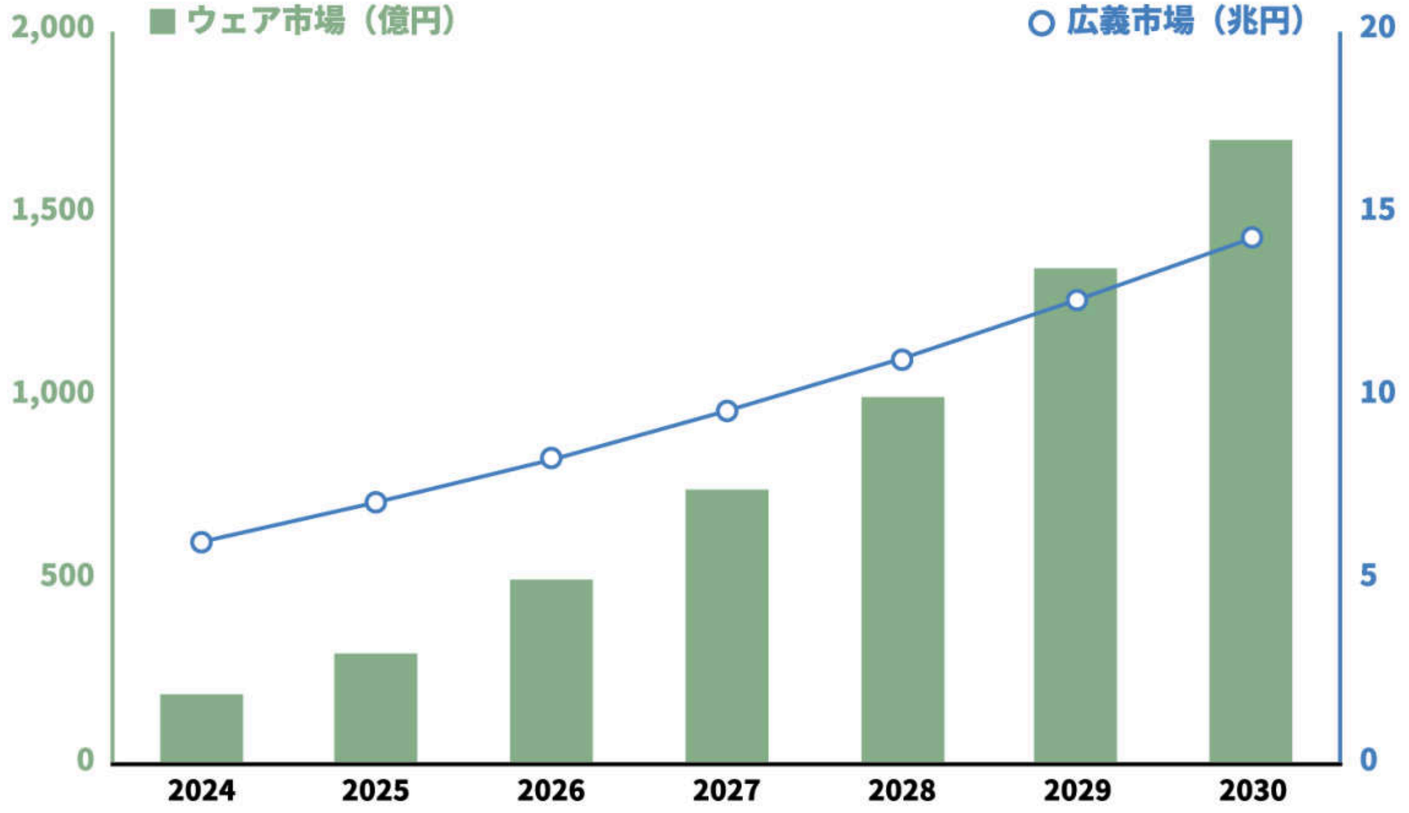
無意識時間へのアプローチ 毎日の「無意識時間」にアプローチするので努力なしで無理なく続けられます。

日常コンディショニングの更新 病気の治療目的ではなく、日常のコンディショニングを根本からアップデートします。

「着るだけ」で振動と共鳴を起こし、身体のポテンシャルを最大限に引き出します。

リカバリー市場は、急速に拡大する メガトレンド

スポーツ　医療　ウェルネス



推定年平均 +15%

広義リカバリー市場

2024年 6.0兆円 → 2030年 14.3兆円

約9倍の高成長レンジ

リカバリーウェア市場

2024年 189億円 → 2030年 1,700億円

＜出典＞　女性ヘルスケア専門のビジネスメディア「ウーマンズラボ」https://womanslabo.com/market-251201-2?utm_source=chatgpt.com
PR TIMES 一般社団法人日本リカバリー協会のプレスリリース（2025年12月18日）https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000085.000085299.html

現在のリカバリーウェア 2つのアプローチ

1. 遠赤外線

リライブ、ベネクス、
シックスパッド（リカバリー系）、BAKUNE

鉱石タイプ

- ■鉱石を繊維に練り込む
- ■体温を吸収 → 遠赤外線として再放射
- ■温熱作用で血流促進

セラミックタイプ(光電子など)

- ■セラミック粒子（光電子繊維など）
- ■体温を吸収 → 遠赤外線に変換
- ■輻射熱で保温・血流サポート

<メカニズム> 体温 → 遠赤外線 → 温める → 血流促進

【課題】・効果に個人差がある・体感しづらい ・温める以外のアプローチがない

【鉱石特有の課題】天然鉱石は不純物を含むため
人によって「合う・合わない」が発生する

2. 磁気

コラントッテ
ピップエレキバン、ファイテン

<メカニズム>

磁石の力で血流改善
装着部位の血行を促進

【課題】

- ・局所的（貼っている箇所のみ）
- ・全身への影響が弱い
- ・長時間装着が前提
- ・根本アプローチではない

MYOHAとは　第3のジャンル「周波数」

周波数

MYOHA

＜メカニズム＞

■物質の最小単位である「振動」
　にオーダーメイドでアプローチ
■身体の持つ周波数と共鳴
■全身に影響



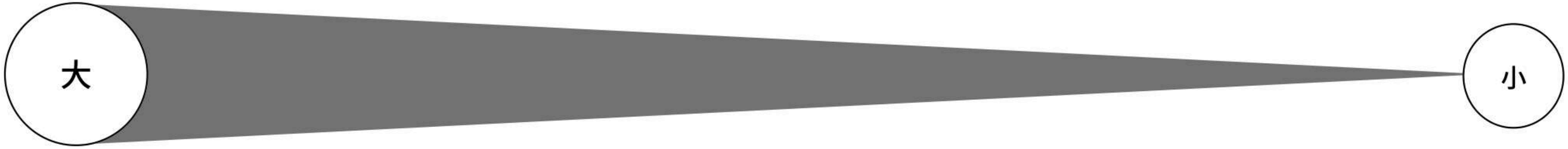
【優位性】

根本アプローチ（振動レベル） / 即時体感（その場で変化） /
全身作用（局所ではない） / 個体差が出にくい設計

	遠赤外線	磁気	MYOHA
即時体感	△	○	◎
適応範囲	○	△	◎
持続性	○	○	◎
差別化	△	△	◎

すべての物質は素粒子からできている

物質の性質は**振動やエネルギーの概念**で説明されることがあります



階層1	階層2	階層3	階層4
物質 （体・衣服・空気）	**分子**	**原子**	**素粒子** 物質を構成する最小単位（電子・クォーク等） 材料 **周波数**（MYOHA領域） 振動の速さ（エネルギーの状態） 状態

期待される効果の方向性

身体のコンディションをサポート

【リラックスしやすいコンディショニング】

衣服としての着用を通じて根本的な巡りを改善し、身体が本来持っている最適なコンディションへと導きます。

【行動やパフォーマンスの土台づくり】

毎日の無意識時間の中で状態が自然と整うことで、日々の活力向上や集中力維持を強力にサポートします。

研究的裏付け さまざまな研究分野の考え方を参考

MYOHAの「周波数・振動・共鳴」アプローチは、以下の最先端の学術知見を理論的背景として設計されています。

01

量子・分子振動

生体分子の振動と機能の関係性

**すべての物質や生体を構成する分子は、固有の「振動（周波数）」を持っています。
量子生物学等の分野において、これらの生体分子の微細な振動が、細胞内の化学反応や相互作用において重要な役割を果たしているという研究が蓄積されています。**

MYOHAへの応用

物質の最小単位である「振動」に着目する基盤となっています。

02

生体電磁波・超微弱光

Fritz-Albert Poppの細胞光放出研究

ドイツの生物物理学者フリッツ＝アルベルト・ポップは、すべての生きた細胞から超微弱な光（バイオフォトン）が持続的に放出されていることを発見しました。この微弱な光（電磁波）が、生体内の膨大な細胞間の情報伝達や制御に関与していると考えられています。

MYOHAへの応用

生体が発する微細なエネルギーや波長へのアプローチを支持しています。

03

細胞共鳴

Herbert Fröhlichの生体内協調振動

**物理学者ヘルベルト・フレーリッヒは、生体系において特定の周波数で細胞が協調的に振動する現象（フレーリッヒ共鳴）を提唱しました。
外部からの適切な振動・周波数が、生体内の共鳴を引き起こし、生体システムの秩序やバランスを整える可能性を示唆しています。**

MYOHAへの応用

共鳴という概念に着想を得て
コンディション設計の考え方としています。

ⓘ 上記は世界的な学術知見の紹介であり、MYOHA製品の設計思想に応用した参考理論です。
本製品は医療機器ではなく、特定の疾病に対する治療・予防等の医療的効能・効果を保証するものではありません。

体幹・可動域が変わるメカニズム

身体の「巡り」が整うことで、最終的に**行動と成果**が劇的に変わります

STEP 1

血流の最適化（巡りの改善）

酸素・栄養が行き渡り、
筋肉や関節の状態が整う

STEP 2

神経伝達の最適化（力みの解除）

自律神経が整い、過剰な緊張が抜ける
筋肉がゆるみ、より使える”状態に

STEP 3

筋肉・関節の可動性向上 & 体幹安定

無駄な力みが抜けて柔軟性UP
必要な筋肉が正しく働き体幹が安定

現場でのデモンストレーション（簡易チェック方法）

試着の即時体感を高め、納得感を生み出す2つのアプローチ

片脚立ちバランス

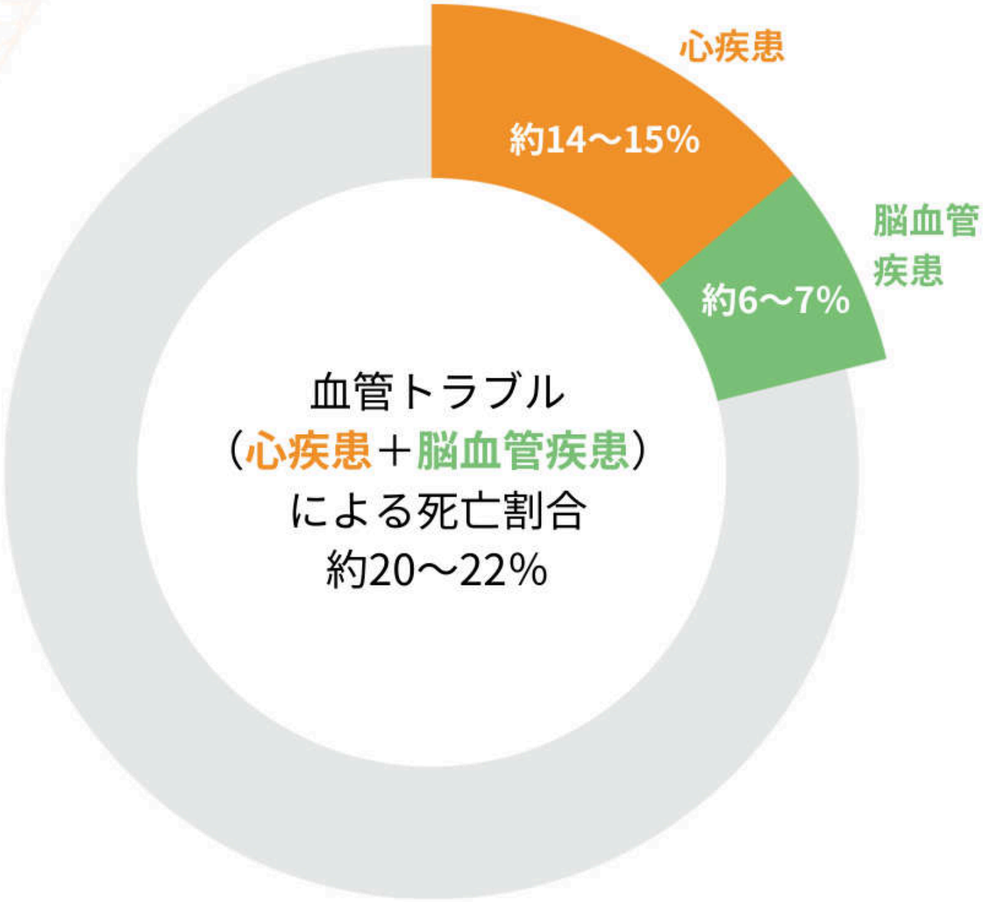
体幹の安定性を確認。
着用後はブレが少なくなり、
身体の重心が整ったことを
体感させます。

可動域チェック

前屈や肩の回旋など、
着用前後での関節可動域の
広がりを比較。多くの人が
数秒で違いを実感します。

—— 血流の停滞が不調とリスクの根源 ——

1 日本では“5人に1人”が血管トラブルで亡くなる



＜代表的な血管トラブル＞

心疾患

- 心筋梗塞
- 狭心症

脳血管疾患

- 脳梗塞
- 脳出血
- くも膜下出血

厚生労働省「人口動態統計（2023～2024年データ）」参照

—— 血流の停滞が不調とリスクの根源 ——

2 血液の役割と、血流が悪くなることで起こること

血液の役割＝“運ぶインフラ”

- 酸素を運ぶ
- 栄養を運ぶ
- 老廃物を回収する
- 体温・ホルモンを調整する

血流が悪くなると…

ビジネスマン



疲れやすい
集中力が落ちる
判断力が鈍る

美容・女性層



冷え・むくみ
肌コンディション低下
代謝ダウン

運動・アスリート



回復が遅い
パフォーマンス低下
ケガリスク増加

“血流の状態”が**日常の不調からパフォーマンスまで全てに影響**

従来の健康法の課題 続かない理由

■「やめたら終わり」の現実

トレーニング、ストレッチ、瞑想などの既存の健康法は、高い「意識と努力」を要求します。そのため習慣化のハードルが非常に高く、多くの人が途中で挫折してしまい、効果が長期的に積み上がりません。

■情報過多と「比較疲れ」

多様なサプリメントや健康器具が市場に溢れる中、生活者は「どれが自分に最適なのか」を選択する手間とコストに疲弊しており、新しい介入を始めること自体に消極的になりがちです。



～なぜ服なのか～ KEYWORD 無意識時間 の活用

従来の健康法

（意識的な時間）

意識的な時間 のみの介入	外せば終了 （継続の途絶え）
飲み忘れ・ やり忘れのリスク	効果が一時的で 定着しにくい

MYOHAの優位性

（無意識の時間を活用）

毎日必須の“衣服”として常時アプローチ

生活必需品に置き換えるだけの自然な介入

努力不要・つけ外しの手間なし

生活必需品に置き換えるだけの自然な介入

無意識時間（睡眠・仕事等）をフル活用

日中の活動から休息まで、全てのシーンを味方に

習慣化コスト"減少"を意識し、効果を積み上げ

継続が約束されることで、着実なリターンを獲得

「頑張らなくていい」が、お客様にとって最大のベネフィット

MYOHAのコンセプト 新しいコンディショニングの日常化

MYOHAは病気を治すための医療機器ではありません。
私たちが目指すのは、マイナスをゼロに戻す「治療」ではなく、自然とコンディションが整いやすい状態を目指します。
意識せずとも生活に溶け込む、まったく新しいアプローチを提案します。

Purpose 目的

「良い状態」の維持・向上

症状が出てから対処する対症療法ではなく、日常的に最適なコンディションをキープするための強力な土台作りを目的としています。

Approach アプローチ

日常着用でコンディションをサポート

日常着用で「巡り」を底上げ。
特別な時間や努力を一切必要とせず、ただ「着るだけ」というシンプルな行動で、全身の巡りを継続的かつ根本的にサポートします。

Vision ビジョン

挑戦する人の「着るインフラ」

ビジネスパーソンからアスリートまで、よりよいパフォーマンスと豊かな人生を求めるすべての人を根底から支える、不可欠な存在を目指します。

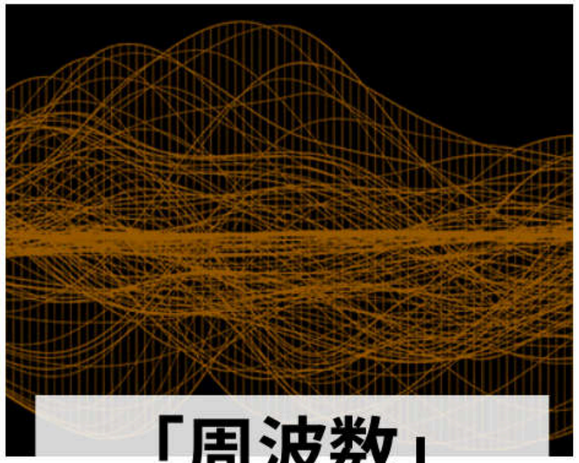
Feature 特徴

全シーンと共存する介入

睡眠時、仕事中、リラックスタイムなど、生活のあらゆるシーンに自然に溶け込む「目立たない介入」を実現するデザインと機能性を誇ります。

MYOHAが代理店・販売パートナー様に選ばれる4つの主な理由

1.他ジャンルとの差別化



「周波数」

既存技術（遠赤外線・鉱石・磁気）とは一線を画す「周波数」領域でのアプローチ。
他社製品とのバッティングを避け、全く新しい価値として提案が可能であり価格競争に巻き込まれません。

2.その場で価値を証明



体感ポイント

試着直後に明らかな身体の変化を感じられるため、言葉による説明以上に強い説得力を持ちます。
イベント出展や店頭でのデモ販売において、即決を促す非常に強力な武器となります。

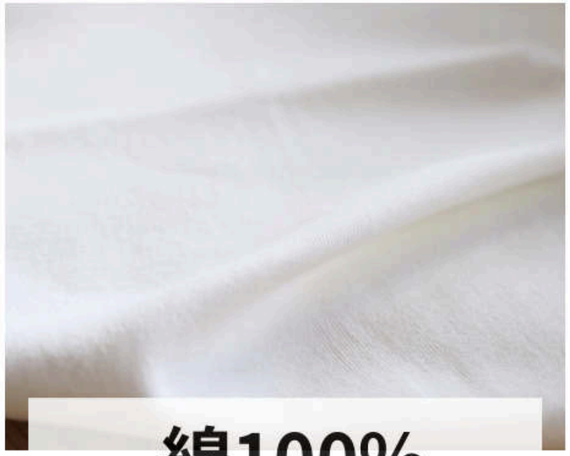
3.幅広い方に使いやすい設計



高い適合性

誰もが持つ「人体共鳴」のメカニズムを活用しているため、体質や個人差による「効果がない」というリスクが極めて低いです。
高い汎用性を誇り、顧客の満足度とリピート率に直結します。

4.100%天然繊維



綿100%

従来のリカバリーウェアの化学繊維とは違い、圧倒的な肌触り、高級感を演出。

わずか数分で体感

強力なクロージングを生む「店頭デモ」の事例

前屈・肩可動域チェック

着用前後での柔軟性変化を比較。数秒で劇的な「違い」を実感。

体幹のビフォーアフター

重心のブレの安定さを確認。

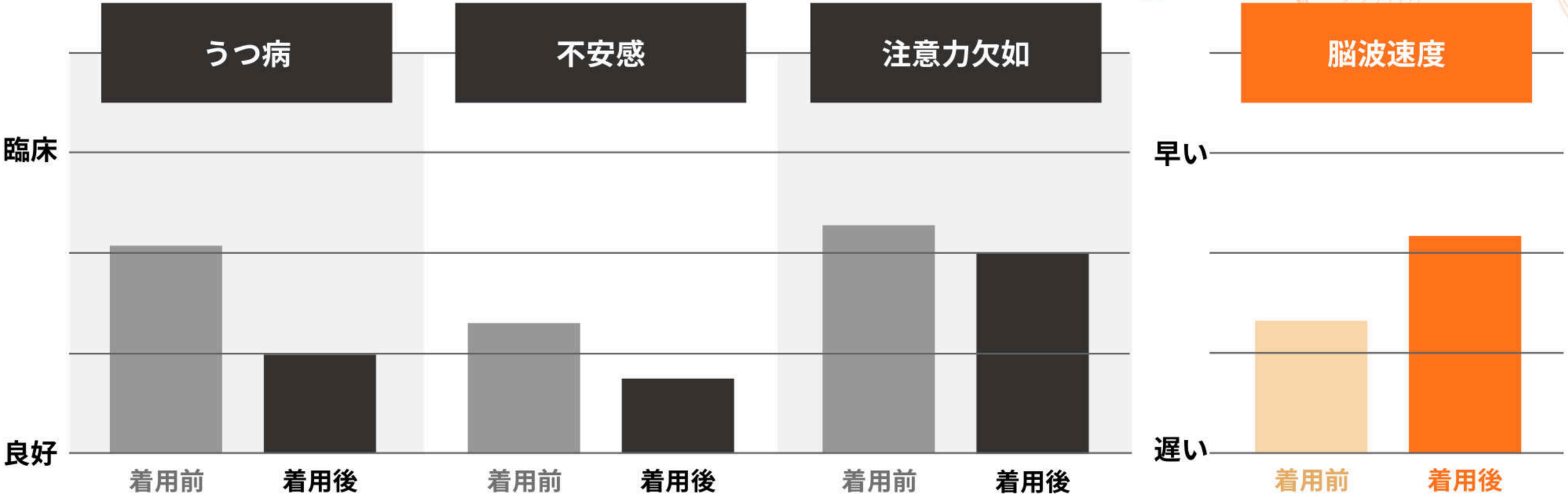
他社商品との比較

T社、R社、磁気物など有名リカバリーウェアとパフォーマンスの違いを確認。

データ検証 脳波分析によるデータ

脳波分析ソフトウェア「iSyncHeart」により MYOHA着用前後の状態の比較を可視化

（iSyncHeartは、うつ病/不安障害の検出、ストレスプロファイリングのためのHRVベースの機械学習バイオマーカーレポートであり、
以下4項目を検出　参考：https://jmedisync.com/isyncheart/）



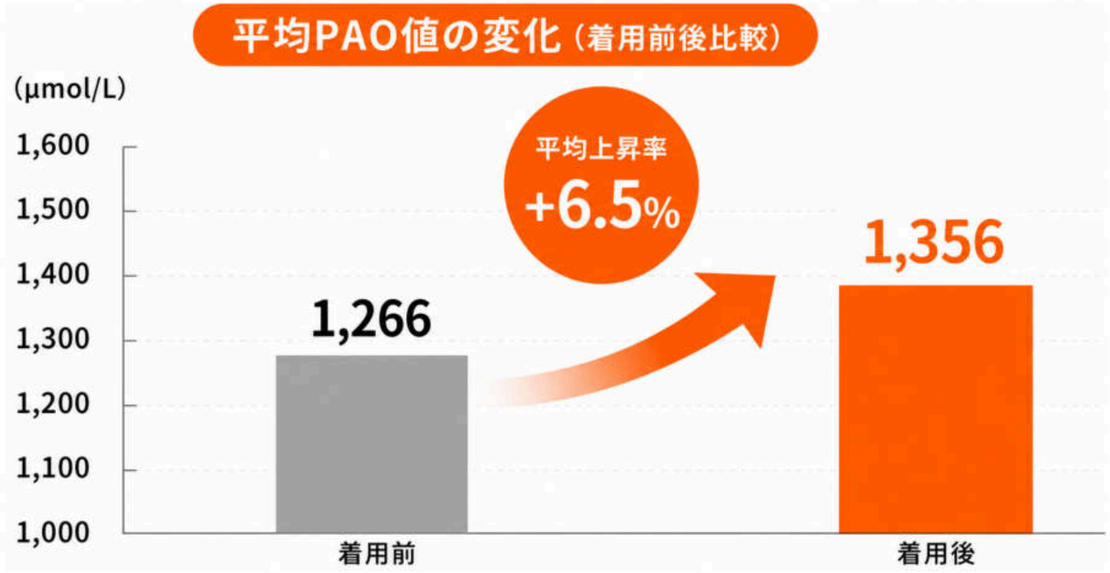
『iSyncWave』 は、史上初の『統合型 EEG および脳波LEDケア ウェアラブル』デバイスです。
※米国FDA 510K 承認（K220056）PBM(光生体調整)の安全性と有効性は、米国海軍とハーバード大学医学部の研究で実証されています。 参考：https://jmedisync.com/isyncwave/

※社内検証データを元にPGMにて作成。
※奈良学園大学で検査された結果報告書を基づく。
※本結果はAI分析に基づく参考情報であり、実際の状態と異なる場合があります。
※本レポートは医師の診断に代わるものではありません。必要に応じて専門家へご相談ください。

データ検証 抗酸化力指標(PAO)の向上

【PAO（Potential Antioxidant Capacity）とは】

PAOは、体内の抗酸化力（サビを消す力）を評価する指標です。PAO値が高いほど、体内の抗酸化力が高い状態を示します。



測定対象者
全員でPAO値が向上

最大上昇値
+137.6 μmol/L

平均上昇率
+6.5%

個別PAO値の変化(着用前後比較)

年齢	性別	着用前（μmol/L）	着用後（μmol/L）	変化量（μmol/L）	変化率（%）
30	男性	1403.5	1468.6	65.1	4.6
32	男性	975.2	994.8	19.6	2
60	女性	1087.8	1154.6	66.8	6.1
22	男性	1377.3	1514.9	137.6	10
37	男性	1217.2	1287.9	70.7	5.8

期待される効果

コンディション維持をサポート
日々の生活や仕事、運動時など、様々なシーンにおいて良好なコンディション維持をサポートします。

パフォーマンス向上をサポート
身体の状態を整えることで、日常生活やスポーツシーンにおけるパフォーマンス向上が期待されます。

データ検証 メタトロンでのデータ事例

【メタトロンとは】

ソ連時代の科学者によって開発され、精神物理学実用研究所にて取得したおよそ１００万人のデータベースを元に統計学的に身体の状態を調べます。
メタトロンはソ連が国策として作られた立派な医療機器です。またヨーロッパやアジアなどの約４０の国と地域で医療機器として使用されており、
医療業界だけでなく、宇宙飛行士やツールドフランスのスポーツ選手の管理などでも使用されています。
（参考：https://jmedisync.com/isyncheart/）

（30代・男性）のケース（数値）

A / MYOHAテックTシャツ着用前　B / MYOHAテックTシャツ着用（Aと同日）　C / MYOHAテックTシャツ・スーツを1ヶ月着用し、当日は着用せずに検証

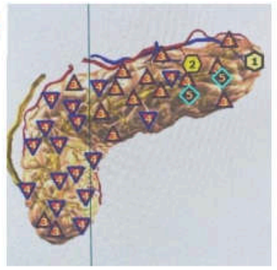
＜画像中の数値＞・「2〜3」：コンディションが安定している状態・「4〜5」：軽度の不調傾向が見られる状態・「6」：コンディションの乱れが強く現れている状態

■膵臓

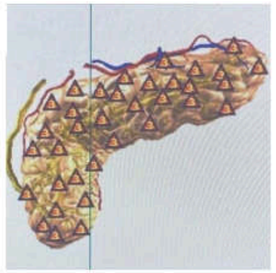
A



B

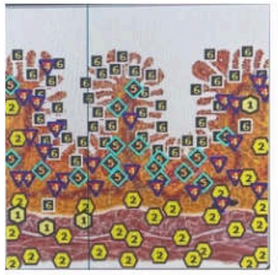


C

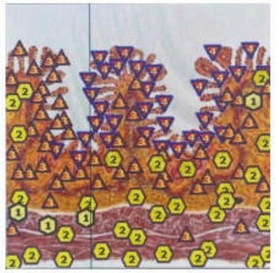


■結腸壁

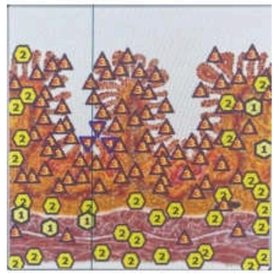
A



B

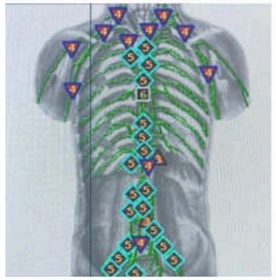


C

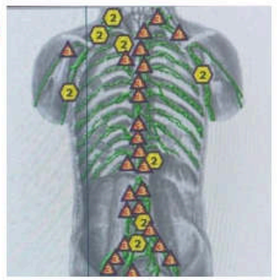


■体幹部後壁のリンパ管

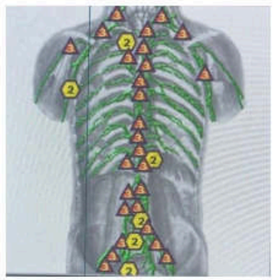
A



B

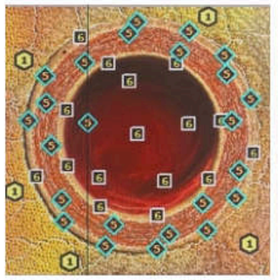


C

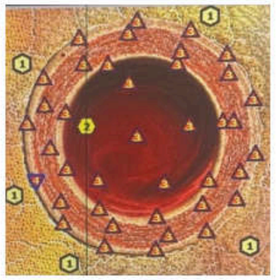


■動脈

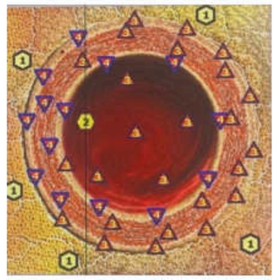
A



B



C



データ検証 身体能力向上

陸上、野球、バレーボール、バスケ、ハンドボール、ゴルフ選手のアスリート30名に検証を行う。（国内スポーツ施設にて実施）



立位対前屈

平均+5.8cm



横軸体幹

平均1.85→4.0に向上
(1〜4の段階で平均値を計測)



胸椎回旋

平均+16.5cm



体軸体感筋出力

右足、左足は全て○
右軸、左軸は全て◎



垂直飛び

平均+2.8cm

血流のビフォーアフター事例

※あくまでの個人の変化。

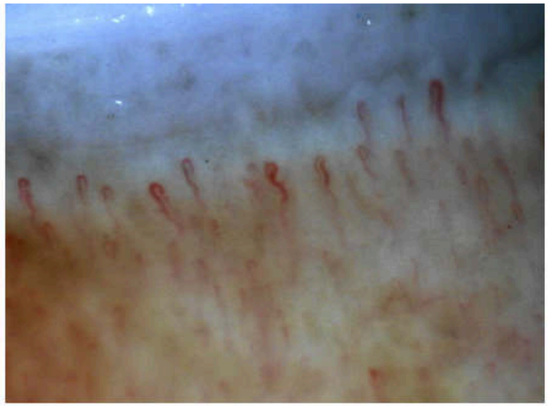
【検証方法】

左手の薬指の毛細血管をMYOHA Tシャツ着用前と着用後で1分間検証した結果。





BEFORE



AFTER

着用シーンごとに寄せられたユーザーのリアルな声



ジム・スポーツシーン

「トレーニング後のリカバリーが全く違う。
試着した瞬間に可動域の広がりを実感」



睡眠・リカバリーシーン

「着て寝るだけで翌朝の目覚めがクリア。
短時間でもリラックスして休めている感覚」



仕事・集中シーン

「長時間のデスクワークでも快適。」
「夕方になっても集中力が続く」

子供が原因不明で腸に空気が溜まり、１週間に吐き戻しを50回以上していたが、MYOHA着用後それがなくなった。

リウマチを発症し毎朝起床後、手が思うように曲がらなかった運送ドライバーの男性。MYOHAを着用して就寝したら、翌日の朝手が曲がるようになっていた。落ち込んでいた運送の売上がV字回復した。

普段基礎体温が35度台だったのが、1ヶ月後以降は平均して0.5度上がっている。

美容師の方で、肩こり＋頭痛がひどい方。ロキソニンの湿布貼ってなんとかしのいでた方にMYOHA着用。
翌日肩こりと頭痛が症状緩和。

ピアノ弾きすぎで肩を亜脱臼しているプロピアニスト。
リハ中や本番で使用。疲労感の溜まり方が別次元に違った。

販売現場での活用方法

体験談カード掲示

試着室や商品ディスプレイの横にPOPとして配置し、来店客の共感を促す。



QRで事例集へ

店頭からスマホで手軽にアクセスできるWEB上の豊富な体験談事例集へ誘導。



スタッフのリアルな声

販売員自身が着用した実体験を語ることで、圧倒的な説得力と信頼感を構築。



導入実績と拡張可能な市場

あらゆるプロフェッショナルな現場で導入進行中



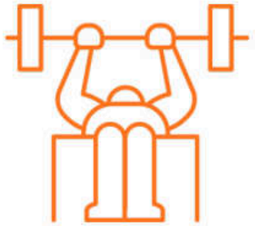
整体院・治療院

施術後の効果維持やホームケアの一環として推奨。試着時の明確な体感が物販の購入率を大きく引き上げます。



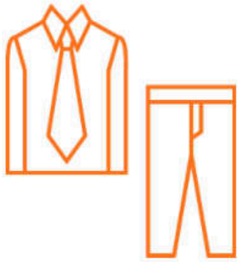
クリニック

「未病」対策やコンディショニングの観点から患者へ提案。医療行為を補完する日常的なサポートとして評価。



スポーツジム

トレーニング直後のリカバリー促進として導入。可動域の改善体感が会員のパフォーマンス向上ニーズに直結。



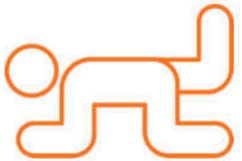
セレクトショップ

健康意識の高い顧客層に向けた次世代アパレルとして展開。機能性とデザインを兼ね備えた高単価商材として定着。



ゴルフショップ

ラウンド後半の集中力維持やプレー後の疲労軽減アイテムとして提案。ゴルファー特有の身体の悩みにアプローチ。



ヨガスタジオ

身体の巡りを整えるウェアとして、レッスン効果の最大化を狙い採用。インストラクター自身の愛用から波及。

拡張可能な新たな販路

企業ウェルビーイング

従業員の健康管理・生産性向上を目的とした福利厚生プログラムとしての全社導入。

スポーツチーム

プロ・アマチュア問わず、過酷なシーズンを戦い抜く選手のコンディション管理に。

ホテルスパ・リゾート

宿泊客へ極上のリラクゼーション体験を提供。ワンランク上のアメニティや販売品に。

MYOHA Tシャツの販売価格



＜MYOHA Tシャツ＞

カラー　白 / 黒



半袖　15,000円（税別）

サイズ　XS / S / M / L / XL



長袖　17,000円（税別）

サイズ　S / M / L / XL